教科名	数学	科目	数学演習	週授業時間	２単位

１．教科書および副教材・参考書

32 単元で総復習　中学のまとめ　数学（教育開発出版）

高数への基礎練習（数研出版）

２．授業の目標および内容

数学の基礎の定着を徹底し、応用問題にも対応できる力を養うことを目標とします。1 学期は中学で学んできた単元をテキストやプリントを用いて総復習し、２学期には、教科書『これからの数学３』の第７章「三平方の定理」第８章「標本調査」、数Ａ第２章「図形の性質」を扱います。宿題では全分野の演習を課し、同じ内容を何周も繰り返します。学力推移テストのような全範囲の試験を強く意識し授業を行います。

３．試験について

	１学期		２学期		３学期
定期試験	一次５月	二次　７月	一次１０月	二次１２月	期末　３月

内容・難易度について

定期試験

試験時間は５０分とし、試験範囲は授業で扱った内容でその都度指示します。授業で扱った問題や授業中に実施したテスト、宿題とした問題と同程度のレベルを出題します。

４．評価

（定期テストの平均点）　±　α

※　αは授業態度、提出物、定期試験以外の試験（学力試験・授業中のテスト等）、等を考慮して決定。

上記で算出した「数学３」の評価の $\frac{2}{3}$ と「数学演習」の評価の $\frac{1}{3}$ を合計し、「数学」の評価とします。

授業計画

学期	単　　元	学　習　内　容	備　考
1	既習内容の問題演習	プリントを使って計算練習や問題演習を行う	定期的に基礎テストを実施
2	第７章　三平方の定理 1　三平方の定理 2　三平方の定理の利用 第８章　標本調査 1　母集団と標本 **数学Ａ　（高校数学）** 第２章　図形の性質 　第１節　平面図形 　第２節　空間図形	 ・三平方の定理 ・三平方の定理の逆 ・平面図形への利用 ・空間図形への利用 ・母集団と標本 ・標本調査の利用 ・三角形の辺の比 ・三角形の外心・内心・重心 ・チェバの定理・メネラウスの定理 ・円に内接する四角形 ・円と直線 ・２つの円 ・直線と平面 ・空間図形と多面体	定期的に基礎テストを実施 独自プリントを使用
3	既習内容の問題演習	テキストを使って計算練習や問題演習を行う	定期的に基礎テストを実施